

みやこんじょ



No.61

発行日 令和2年12月1日
発行 独立行政法人国立病院機構
都城医療センター
宮崎県都城市祝吉町5033番地1
TEL 0986-23-4111

基本
理念

高度で良質な医療を提供し、病む人々が安心して、信頼できる病院をめざします

産婦人科の紹介



産婦人科医長
古田 賢



産婦人科
徳永 修一



産婦人科
古田 祐美



産婦人科
田中 治成

都城医療センターは宮崎県の西部地区を担う地域周産期母子医療センターに指定されており、この地域の周産期医療の拠点として産科（母体退治）領域と新生児領域に分かれて日夜診療を行っています。

現在、産婦人科は医師5名で常勤し、交代で当直を行っています。産科と婦人科の紹介頂いた患者さんの治療を行いながら、日々地域の開業医の先生方、助産院の助産師方から緊急母体搬送を受け入れています。ベッド数が足りないことも多々あり、経陰分娩後や帝王切開後は母体の体調が回復した段階で紹介元の医療機関に転院し、その後の産褥の管理を行っていただいています。

令和元年度の実績としては、1日平均外来患者数49名、分娩件数は471件、うち帝王切開は255件、手術件数は婦人科を含め520件、母体搬送82件でした。

毎朝常勤医師で入院患者全員のカンファレンスを行い、夕方には入院患者のカンファレンスに加えて、手術症例のカンファレンス、外来症例のカンファレンスなどを行い、より質の高い医療を目指しています。

地域周産期母子医療センターとして、NICUを担当す

る小児科の医師と毎週ハイリスク症例カンファレンスを行っており、産科側と新生児側で活発に意見を交換しています。さらに緊急の症例などについては常に連絡を取り合いながら切れ目のない診療を目指しています。特に早産の症例や胎児が危険な状態で搬送されてくる場合など新生児蘇生の段階から小児科医師が立ち会い適切な新生児管理を行っています。

婦人科についても良性疾患（子宮筋腫、良性卵巣腫瘍）、婦人科救急疾患（異所性妊娠（かつては子宮外妊娠と呼ばれていました）、卵巣腫瘍茎捻転、卵巣出血など）、悪性疾患（子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌、卵管癌）を問わず診療を行っています。手術に関しては腹腔鏡手術を今後開始する予定としています。

広汎子宮全摘術や各種癌の再発症例など、高度な外科手術を要する症例は宮崎大学産婦人科に紹介し、その後の化学療法や全身管理を行うなど大学病院とも密に連携を図りながら診療を行っています。

産科、婦人科領域ともに24時間体制で紹介された患者さんの受け入れを行っています。

（産婦人科医長 古田 賢）

耳鼻咽喉科の紹介



耳鼻咽喉科部長
外山 勝浩



耳鼻咽喉科
猿渡 英美

国立病院機構都城医療センターの耳鼻咽喉科診療は耳鼻咽喉科専門医、宮崎大学からの後期研修医、聴覚専門の言語聴覚士で行っています。一般外来は月曜日から木曜日までの午前中に行っており、基本的に予約制としております。初診は基本的に紹介のみとしており、ご面倒ではありますが地域連携室を通してご予約頂いております。受け入れ可能な初診患者数は、再診の合間に診察する関係上、火曜日に3名、それ以外の曜日には5名までとしております。しかしながら、緊急を要すると思われる場合には可能な限り対応させて頂きますので、耳鼻科外来に直接ご相談下さいませようお願い申し上げます。

特殊外来としては、月曜日の午後には小児の難聴専門外来を、火曜日から木曜日の午後には補聴器外来を行っています。これら特殊外来では、標準純音聴力検査と補聴器の調整に必要な自由音場での検査を行います。評価の難しい乳幼児の聴力検査(条件詮索反応聴力検査、遊戯聴力検査、ABR検査など)は当然ながら言語聴覚士が担当します。小児の難聴外来には重度の難聴児や重複障害児が多く通院している状況です。補聴器外来では様々な補聴器を取り扱いますが、デジタル補聴器は周波数ごとの細かな調整が可能ですので、「患者さんにとってなくてはならない補聴器」、を目指して調整を繰り返しています。実際に補聴器が適切に調整されているかどうかは、補聴器を装用した状態で自由音場にて聴力検査し、患者さんの持つ聴力が最大限に生かされているかどうかを確認しています。74歳以上の高齢者の45%近くが難聴を有しているとの統計があり、さらに、高齢者の聴覚障害は認知症の危険因子の一つであると言われておりますので、難聴者が少しでも快適に暮らせるよう症例を増やしてゆきたいと思っています。

入院件数につきましては、多くの症例をご開業の先生方からご紹介頂いており、昨年度は396件の入院実績がありました。これは過去5年間で最も多い入院件数でした。内訳は、口腔咽喉頭疾患が140件と最多で、頭頸部腫瘍と耳疾患が100件程度、鼻副鼻腔疾患が60件程度でした。全入院件数の中で悪性腫瘍は50件と全体の約13%を占めていました。当院は癌拠点病院であることから、癌拠点病院としての役割はある程度果たしているのではないかと考えております。一方、手術件数は325件で多くの患者さんは手術目的で入院されておりました。現在、火曜日と金曜に手術を行っておりますが、外来のマンパワーの不足から外来手術は行えず、全例入院での手術としております。昨年度の手術の中での主なものは、口蓋扁桃摘出術84件、鼓室形成術32件、内視鏡下鼻副鼻腔手術28件、ラリngoマイク口手術19件、耳下腺腫瘍手術17件、気管切開術7件、眼窩底吹き抜け骨折手術2件、反回神経麻痺に対する甲状軟骨形成術2件、喉頭全摘術1件などでした。耳鼻咽喉科領域の手術では機能保存しつつ摘出する、あるいは機能回復を目指しているなどのケースが多く、可能な限り患者さんの期待に応えられるよう日々研鑽しているところです。

大隅半島の耳鼻咽喉科用のベッドは元々少なかったのですが、県立日南病院の耳鼻科常勤医師が不在となり、さらにベッド数が減少しました。当院でも4階病棟がCOVID-19専用の病棟となり、実質的にベッド数が減少している状況です。医療の分野のみならず各業界ともに大変苦しい時代ではありますが、なんとか皆様のお役に立てるよう努力して参りたいと思います。今後ともご指導、ご鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。

(耳鼻咽喉科部長 外山 勝浩)

第74回国立病院総合医学会WEB開催に参加して



今年度の国立病院総合医学会は、新型コロナウイルス感染症対策のため、初めてWEB開催となりました。看護部から3演題のポスター発表がオンデマンド配信されました。内容についてはWEBでもご確認いただけたと思いますが紹介します。



地域包括ケア病棟では、「訪問看護師の情報の視点に関する実態調査 ～より良い退院支援、継続看護を目指して～」をテーマに、訪問看護師が重要としている情報を明らかにすることを目的に研究に取り組みました。

当院との連携機関である訪問看護ステーション20施設の訪問看護師を対象に、調査を行いました。継続看護のために訪問看護師が重要としている情

報は、「家族サポート」、「ADL」、「残された問題・継続する処置」、「本人・家族の思い」、「今後予測されること」の詳細内容であるということが明らかになりました。病棟看護師として、在宅支援に関わる職種間と連携し、継続看護に向けて情報提供シートを作成し、今後の退院支援に活かしていきたいと思います。

(地域包括ケア病棟 黒木 輝美)



地域医療連携室では、「退院調整看護師による地域訪問活動の導入と実践の取り組み」をテーマに発表しました。令和元年10月より、退院調整看護師4名と地域連携室係長及びMSW1名が月2回、2名ずつで地域の医療機関や、退院調整で連携した施設及び地域包括支援センター等への訪問を開始しました。その訪問実績について報告しました。訪問活動により、継続看護の実際や、地域担当者の関わりによる、患者さんの生活の現状を知る機会となりました。今後も訪問活動を継続し、退院調整の質向上と顔の見える連携を強化していきたいと思います。

(地域医療連携室 鳥丸 章子)



産婦人科病棟は、「母体搬送から緊急帝王切開となった母親のケア」をテーマに取り組みました。当院は「分娩時医療情報ネットワークシステム」を有し、施設間で連携を図っており、その中で一次施設からの母体搬送が新入院患者の15%を占めています。母体搬送は緊急性が高く、母親が治療を受け止めきれないまま帝王切開や、分娩に臨んでいるのではないかと感じるがありました。そこで、母体搬送され、緊急帝王切開となった妊婦の思いを明らかにすることを目的にインタビューを行いました。インタビューの結果から、母親の思いは、不安や罪恶感がある一方で、助産師の関わりに安心感があることがわかりました。母親の思いに寄り添い、更に具体的な支援に繋がられるようチームで取り組んでいきたいと思います。今回、WEB形式での開催でしたが、様々な取り組みがあり刺激になり勉強になりました。この学びを、今後の母子のケアに結びつけられるよう努力したいと思います。

(1病棟 山元 美由紀)

連携医療機関のご紹介

いわよし耳鼻咽喉科クリニック

住所：〒 885-0015 都城市千町 5273-1
Tel：0986-36-5555

院長 中島 崇博 先生



当院は故 永野由起先生のご逝去に伴い令和元年5月に閉院となっていましたが、同窓のご縁から、令和2年7月に小生が開設者として改めて開院させていただきました。名称をそのまま「いわよし」としたのは、故人の掲げた理念である「病む人に寄り添い、良質な医療を提供し、地域に貢献するクリニック」を継承するという決意の表れです。勤務医時代は大学病院など



で耳鼻咽喉科全般を、専門領域として耳科学の研鑽を積みました。日本耳科学会の新認定制度である耳科手術暫定指導医を取得しており、手術適否の判断や術前術後管理など、耳科領域における専門性の高い医療が提供できるよう、都城医療センターとの連携をさらに深めていきたいと思っております。

新規開業紹介

都北ごとうクリニック

消化器内科・呼吸器内科・外科・乳腺外科・大腸肛門科

住所：〒 885-0004 宮崎県都城市都北町 5734-1
Tel：0986-38-6060

院長 後藤 又朗 先生



10号線の都北町にあるうなぎの柳川屋さんとガソリンスタンドの交差点の100mほど先のラーメン店さんの裏に、熊本大学からの長年の友人であります鮫島先生の廃業に伴って都北鮫島クリニックの後継を依頼されましたので、15年務めた国立病院機構都城医療センターを昨年7月31日付けで退職し、旧クリニックを改装・増設し、8月5日より新規開業をいたしました。15年間に及び都城医療センターでは色々とお世話になりました。



新しいクリニックでは鮫島クリニック時代の患者様を引き継ぎながら、新しく呼吸器内科・乳腺外科を追加させていただきました。外来で定期フォローなどが長くなった方の定期検査など当方へ紹介されても結構ですので、ご利用のほどよろしくお願いいたします。

看護学校オープンキャンパス

看護や看護学校の魅力を伝え、将来の選択肢としての興味・関心を高めるために、7月5日（日）にオープンキャンパスを実施しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染対策として密な環境とならないよう事前予約制とし、場所や人数に配慮して実施しました。当日は、高校生 24 名、保護者 14 名の合計 38 名の参加がありました。

オープンキャンパスの内容としては、「学校紹介」「模擬授業」「赤ちゃん抱っこ」「在校生とのフリートーク」「進路相談」でした。中でも「在校生とのフリートーク」が最も印象に残ったようで、参加者からは「在校生とのフリートークのおかげで、不安に思っていることや聞きたいことが聞けたのですごくよかった」という声が聞かれました。フリートークでは、学習内容や課題の量など学校生活に関すること、一人暮らしや寮生活など日常生活に関すること、入試においてどのような学習をしたらよいかが質問内容として多く聞かれました。

今後も新型コロナウイルス感染拡大状況を注視しながら、オープンキャンパス実施について考慮していきたいと思います。

（都城医療センター附属看護学校教員 草原 麻紀）

【お知らせ】

今年度予定していた8月2日(日)については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止と致しました。

※学校紹介の動画をホームページより見るができます。

※個別の学校訪問については、電話でお問い合わせください。

学校紹介動画の一部紹介



外来診療科別週間担当医当番表

独立行政法人
国立病院機構 都城医療センター

【全診療科 初診予約制】受付時間 8:30 ~ 11:00

【2020年10月1日】

診療科名等		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科 ※2	初診	血液 肝	前田 宏一		佐藤 誠一	
	再診	加藤 順也				
		前田 宏一 佐藤 誠一	前田 宏一 佐藤 誠一	前田 宏一 佐藤 誠一 一也一	前田 宏一 佐藤 誠一 一也一 徳	前田 宏一 佐藤 誠一 一也一
循環器内科	一般	剣田 昌伸	剣田 昌伸	剣田 昌伸		剣田 昌伸
	特殊		心筋症外来 (午後)			
呼吸器内科	初診	今津 善史 宇都 加寿子	今津 善史 宇都 加寿子	今津 善史 宇都 加寿子	宇都 加寿子 今津 善史 宇都 加寿子	今津 善史 宇都 加寿子
	再診					
呼吸器外科	初診	手術日	巻 幡 聰 巻 幡 藤 文 章	手術日	巻 幡 聰 巻 幡 藤 文 章	手術日
	再診					
小児科	午前	1診	山本 絵里子	入江 慎二	原 尾 拓朗	裴 孝 竣
		1診	入江 慎二	山本 絵里子	入江 慎二	入江 慎二
	午後	2診	入江 浩史	裴 孝 竣	山本 絵里子	原 尾 拓朗
		3診		シナジス外来 (8月~3月)		
外科	初診	小森 宏之 緒方 健一	手術日	小森 宏之 大 淵 昂	手術日	緒方 健一 緒方 健一 徳 暢 哉
	再診	小森 宏之 緒方 健一		大 淵 昂		緒方 健一 緒方 健一 徳 暢 哉
	特殊	乳腺(緒方健一)		乳腺(緒方健一)		乳腺(緒方健一)
消化器病センター	初診	藤原 利成	駒田 直人 駒田 直人 成	内視鏡検査・治療	駒田 直人 駒田 直人 成	駒田 直人
	再診		駒田 直人			駒田 直人
	内視鏡	駒田 直人				藤原 利成
N S T 外来			駒田 直人 (第二、四火曜日 14:00~16:00)			
整形外科	初診		吉川 教恵	手術日	吉留 綾	吉川 教恵
	再診	吉川 教恵	吉留 綾			吉川 教恵
	特殊検査	骨粗鬆症検査	骨粗鬆症検査	骨粗鬆症検査	骨粗鬆症検査	骨粗鬆症検査
リウマチ科※2	初診	濱田 浩朗 濱田 浩朗 恵	濱田 浩朗 濱田 浩朗 恵	手術日	濱田 浩朗	濱田 浩朗 濱田 浩朗 恵
	再診	濱田 浩朗 濱田 浩朗 恵	濱田 浩朗 濱田 浩朗 恵			濱田 浩朗 濱田 浩朗 恵
泌尿器科	1診	手術日	山崎 丈嗣	山崎 丈嗣	慶田 喜文	山崎 丈嗣
	2診		山崎 丈嗣	慶田 喜文	慶田 喜文	山崎 丈嗣
皮膚科			中山 文子 (9:30~13:00)		中山 文子 (9:30~13:00)	中山 文子 (9:30~13:00)
産婦人科	初診	徳永 修一	古田 賢	徳永 修一	宮崎大学医師 古田 賢	古田 賢
	再診	田中 治成	徳永 修一	古田 賢	宮崎大学医師 古田 賢	徳永 修一
耳鼻咽喉科	一般	外山 勝浩 渡 英美	外山 勝浩 渡 英美	外山 勝浩 渡 英美	外山 勝浩 渡 英美	手術日
	難聴外来	猿 渡 英美 (14:00~17:00)				
放射線科	放射線治療	加治屋 芳樹	加治屋 芳樹	加治屋 芳樹	加治屋 芳樹	加治屋 芳樹
	画像診断	日野 祐一	日野 祐一	日野 祐一	日野 祐一	日野 祐一
歯科口腔外科	一般	田畑 雅士 新屋 俊明 西久保 舞	田畑 雅士 新屋 俊明 西久保 舞	田畑 雅士 新屋 俊明 西久保 舞	田畑 雅士 新屋 俊明 西久保 舞	手術日
	ペインクリニック					横山 幸三 (終日手術・外来不定期)
	障がい者歯科					森主 宜延 (月2回)
がんサポート外来						岩崎 竜馬
緩和ケア外来						林 章敏 (第四金曜日)
特殊外来		マザークラス (第二土曜日・第四月曜日)	フットケア外来	リンパ浮腫外来 助産師相談室 (午後)	リンパ浮腫外来 P I C C 外来 (午後)	ストーマ外来(午後) 母乳外来 遺伝カウンセリング外来 (14:00~15:00)

※1 全診療科初診予約制となりますので、事前に診療FAX連絡票にてご連絡頂きますようお願いいたします。

※2 医療機関の方へ：血液内科、リウマチ科の初診については、事前に初診紹介予約申込書と共に、最新の血液データを送ってください。

【地域医療連携室・がん相談支援センター】フリーダイヤル (0120) 411-329 FAX (0986) 26-1893

独立行政法人
国立病院機構

都城医療センター

(地域がん診療連携拠点病院・
地域周産期母子医療センター)

〒885-0014 宮崎県都城市祝吉町5033番地1

TEL/0986-23-4111(代表) FAX/0986-24-3864

E-mail/621-miyakonojo@mail.hosp.go.jp http://www.nho-miyakon.jp

編集発行：広報委員会